

# 「人・農地プランの見直しについて」

大垣市農業委員会

# 「人・農地プラン」の見直し

## 【地域の人と農地の現状】

- ・ 現在の大垣市は、平成18年に旧大垣市と上石津町、墨俣町と合併し誕生したが、いずれも隣接していないため、飛び地となっている。大垣地域、墨俣地域は、大部分が平地で、上石津地域は、中山間地域が多く占めている。
- ・ 農業は水稻等の土地利用型農業の経営体を中心となっており、他に小麦やブロッコリー、いちご、花卉、わさび等が栽培されている。
- ・ 農業従事者の高齢化、農家数の減少、担い手不足、害獣被害の問題などを抱えている。
- ・ 行政の農業に関する窓口は統一されているが、地域の農業の窓口でもある農協は、旧市町の区分けで管轄がわかれており、情報の周知や方針などが若干異なっている。

## 取組開始前の状況

- ・ 20地域（市内の農協の各支店単位）で「人・農地プラン」策定済  
※市主体で作成
- ・ 策定当初から見直しを繰り返し実施している地域もあるが、策定以降見直しがされていない地域もあり、取り組みに格差が生じていた。
- ・ 「人・農地プラン」の内容など、地元農業者の認知度が低い状況であった。

## 取組内容

- ・ 「人・農地プラン」検討会設立  
会長、副会長など会の中心人物として、農業委員や農地利用最適化推進委員、改良組合長など、地域の農業者が主体となって取組を行える組織作りを実施。
- ・ 「人・農地プラン」規約の策定  
検討会の構成員や年1回以上の検討会の開催など運用について規定した。
- ・ アンケート調査の実施  
地域の耕作者（個人・法人）、農地所有者に対して、地元の改良組合の協力のアンケートの配布、回収、等を実施した。

## 今後の展開と方向性

- ・ 人・農地プラン検討会の年間1回以上の開催、見直しの実施。
- ・ アンケート調査結果の分析と課題への対策への検討。
- ・ 人・農地プラン検討用の地図の作成
- ・ 隣接の地域との「人・農地プラン」の意見交換、内容についての協議の実施。
- ・ 各ブロックごとでの「人・農地プラン」の作成
- ・ 持続可能な農業の将来像の具体化

# 取組前の状況と取組結果

地域名	取組前の状況				取組結果（実績）			
	当初策定年月日	見直し年月			検討会設立	アンケート調査	地図作成	人・農地プラン見直し
中部	H25. 3	H27. 3			H31. 2. 17	実施	-	H31. 2. 17
南杭瀬	H25. 3	H29. 1			H30. 12. 21	実施	-	H31. 2. 15
多芸島	H25. 3				H30. 9. 13	実施	-	H31. 3. 11
安井	H25. 3				H30. 9. 18	実施	-	H31. 3. 7
宇留生	H25. 3	H27. 3	H27. 9		H30. 10. 30	実施	-	H31. 2. 19
静里	H25. 3	H25. 9	H27. 3		H30. 11. 26	-	実施	H31. 1. 10
綾里	H25. 3	H27. 3			H30. 10. 3	実施	-	H31. 1. 28
洲本	H25. 3				H30. 6. 21	実施	実施	H31. 3. 8
浅草	H25. 3	H27. 3			H30. 6. 15	実施	-	H31. 3. 1
川並	H27. 3				H30. 6. 15	実施	実施	H31. 2. 6
中川	H25. 3	H27. 3			H30. 12. 11	実施	-	H30. 12. 11
和合	H25. 3	H27. 3				実施	-	H31. 2. 22
三城	H24. 10				H30. 6. 28	実施	-	H30. 12. 14
荒崎	H25. 3	H26. 3	H27. 3		H30. 9. 13	実施	-	H31. 1. 17
赤坂	H25. 3	H27. 3			H30. 9. 13	実施	-	H31. 2. 15
青墓	H25. 3	H27. 3			H30. 9. 27	実施	-	H31. 2. 28
牧田一之瀬	H26. 3	H26. 12	H28. 2	H29. 3	H30. 6. 25	実施	-	H31. 2. 12
多良	H26. 3	H28. 2	H29. 2		H30. 7. 24	実施	-	H31. 1. 29
時	H25. 9	H28. 2	H29. 2		H30. 7. 13	実施	-	H31. 2. 15
墨俣	H25. 3	H27. 1			H30. 8. 28	実施	-	H31. 2. 4

# 人・農地プラン検討会

## 検討会の状況

